

発行：浦安市国際交流協会

住所：〒279-0003 千葉県浦安市 海楽1-29-12 TMビル3階

電話：047-381-5931

http://www.uifa-urayasu.jp/ uifa@uifa-urayasu.jp

浦安市のお知らせ

英語の「City Newsうらやす」をやさしい日本語に翻訳しました

浦安市の人口と世帯数

全人口	166,052人
男性	81,923人
女性	84,129人
世帯	77,102世帯
外国人	3,443人

(2016年8月31日 現在)

第5回 植樹祭(木を植える祭り) 参加者を募集します

「未来のために 森をつなごう」

うらやす 絆の森

浦安市 植樹祭

時:11月13日(日) 午前10時~正午(受付は9時30分から)

※天気が悪いときは中止します。

所:日の出北公園

対象:市内に住んでいる方、300人。

※300人以上集まったときは抽選です。(小学生以下は保護者と一緒に参加してください。)

内容:タブノキなどの木のポット苗を植えます。

申込:10月21日(金)までに届くようにしてください。

ハガキに《浦安 植樹祭・住所・氏名(ふりがなをつけてください)・電話番号・年齢》を書いて、〒279-8501 浦安市役所みどり公園課へ送ってください。または、市役所のホームページから申し込んでください。

※木を植えるときのボランティアスタッフ(集まった人の世話を給料なしでする人)も募集しています。詳しいことは、問い合わせしてください。



浦安 絆の森

「浦安 絆の森」は、次のような仕事です。2011年度から木を植え、まちを守るため、「生命と育ちの森のプロジェクト」と協力し、海岸の近くに土を盛り、浦安の自然に適した木を主にして、タブノキやスタジイなどの約20種類の木を植え、「森」をつくります。

この仕事を進めることにより、まちの中の緑を増やして、まちを守ると同時に、高潮などの災害のときに被害が少なくなるようにしています。

市民・学校による「苗」づくり

●市民による 苗づくり

震災復興 祈念のついで、植木まつりや環境フェアなどのときに、多くのひとたちにタブノキやドングリの種から育てた苗をポットに植え替えてもらっています。

●小学校・幼稚園・認定こども園など

また、小学校、幼稚園、認定こども園などでは、タブノキの実をひろい、それを植えて3年間 苗を育てる「森づくり」の仕事をしてもらっています。

子どものインフルエンザ 予防注射の費用が安くなります



対象:浦安市に住み登録がある18歳以下の子ども ※対象者一人ずつへの通知はしません。

注射の回数:13歳未満=2回、13歳以上18歳(高校3年生)以下=1回

安くできる期間:10月1日から

安くなる金額:1回 2000円

※市内の決められた病院にある申請書

に記入し、病院の窓口に出し、2000円少ない金額を払ってください。

病院:市内の病院(市のホームページによる)

※病院によりやってくれる期間がちがいます。必ず行く前に連絡してください。

持ち物:健康保険証、子ども医療費助成受給券(持っている方)、母子健康手帳、費用、病院が決めているもの。

浦安市 インフルエンザ 予防注射 相談

看護師や医師などがインフルエンザのことに分らないことを答えてくれます。

☎ 0570・08・8008 (ナビダイヤル)

時:2017年1月14日までの月~金曜日の午前9時~午後5時(祝日、年末年始は休みです)。

浦安市民まつり

時: 10月22日(土)・23日(日) 午前10時～午後4時

●特別に作ったステージ

所: 昔の第2庁舎前

子どもたちのダンスやフラ、ズンバ、合唱、環境ポスター展 作品表彰など。

●店が出ている所

所: 市役所通り・郷土博物館前

観光物産や農産物販売、食べ物屋、事業PR、各種無料相談など。

●消防広場

所: 消防本部

消火・放水・心肺蘇生法・ちびっこロープ渡り・子ども用防火衣を着ることなどができます。

●文化の広場

所: 中央図書館・市役所庁舎

中央図書館＝ディズニー映画上映会(23日だけ)。

市役所＝浦安三社例大祭 写真展、消費生活展。

●子ども広場

所: 健康センター前広場・東小

学校 小校庭

健康センター前広場 子どもたちが自由に遊べる「エア遊具」など。

東小学校 小校庭 22日 プリオベッカ浦安の選手が来ます!

23日 バルドラール浦安の選手が来ます!

●車が通れなくなります

中央図書館と文化会館前の道(市役所通り)を10月22日(土)・23日(日)午前8時30分～午後5時に歩く道路にします。また、東京ベイシティバス6系統「市役所前」停留所を市役所東側に移します。

●中央図書館・市役所の施設を利用する皆さんへ

市民まつりの日は周りがこみます。総合駐車場も一部使うことができません。

問: 浦安市民まつり実行委員会事務局 ☎712・6295 (商工観光課内)

■国際センターのミニ展示～ベトナム北から南へ～

時: 10月4日(火)～28日(金) 午前9時～午後9時

内容: ベトナムのいろいろな写真展。

※申込なし、直接会場へ。

問: 国際センター ☎306・5181

(地域ネットワーク課)

■お米づくりをしましょう

時: 10月15日(土) 午後1時30分～3時

※雨のときはやりません。

所: 弁天ふれあいの森公園

※グリーンハウス前に集まる。

対象: 当日先着 50人

内容: 古代米(赤米)の稲刈りなど。

※小学校3年生以下は保護者と一っしょに来てください。

持ち物: 軍手など ※汚れてもよい服で来てください。

問: 後藤(ふれあいの森公園を育む会) ☎352・6778 (みどり公園課)

■平和への願い2016

●広島・長崎 原爆被災展

時: 10月18日(火)～25日(火) 午前10時～午後7時 [10月25日(火)は午前12時まで]

内容: 原爆被災物品、写真パネル・ポスターの展示。

●被爆体験の話・長崎へ行ってきた報告会

時: 10月23日(日) 午後1時30分～4時30分(1時から入れます)。

定員: 当日先着 150人

講師: (公財)長崎平和推進協会

出演: 浦安市 平和使節団

共通

所: 市民プラザ

問: 地域ネットワーク課 ☎712・6247

■狂犬病の注射は済みますか

毎年4月1日～6月30日は「狂犬病予防注射月間」となっています。まだ狂犬病予防注射をしていない犬には、必ずしてください。

注射の後は、狂犬病予防注射済証(証明書)を持って、環境衛生課(市役所6階)で、注射済票に交換してください。この時、550円が必要で、動物の医者が狂犬病予防注射をしないでよいときは、猶予証明書を持って、環境衛生課で手続してください。

問: 環境衛生課 ☎712・6495

■中央図書館・各分館の休み

中央図書館・各分館は、10月25日(火)～28日(金)に、本の点検・機器の入れ替えのため休みます。

10月の資源ごみを集める日時

場所	ビン・缶・ペットボトル	紙(新聞・雑誌など)
猫実、北栄、当代島	火曜日	月曜日
堀江、東野、富士見、舞浜	水曜日	土曜日
海楽、美浜、入船、日の出、明海	木曜日	月曜日
富岡、今川、弁天、鉄鋼通り、高洲、港、千鳥	金曜日	土曜日

*ごみは、集める日の午前7時から8時までの間に、出して下さい。粗大ごみは、別に集めるので電話で申し込んで下さい。粗大ごみ受け付けセンターの電話番号は 047-305-4000です。

でも、図書サービスコーナー、駅前行政サービスセンターは開いています。

問: 中央図書館 ☎352・4646

■県営住宅の入居者募集

申込: 10月15日(土)(消印有効)までに、

申込用紙《住宅課(市役所3階)、各駅前行政サービスセンター、土・日曜日、祝日、閉まっているときは守衛室(市役所1階)で配布》を郵送で

〒260-0016 千葉県中央区栄町1-16 県住宅供給公社へ送って下さい。

※詳しくは、県住宅供給公社ホームページ <http://www.chibakousya.or.jp> を見て下さい。

問: 県住宅供給公社 募集課 ☎043・222・9200 (住宅課)

こんにちは 市長室です

浦安市長 松崎秀樹

「うらやすっ子のために」

8月26日(金) 午後、委員会に出た後、長野県大町市に行きました。

今年から始まった小学校6年生を対象にした“ふるさとうらやす自立塾”に参加するためでした。

中学校2年生を対象にした“ふるさとうらやす立志塾”は、今年で6年目になります。市内の9中学校の中の6校の生徒会長が立志塾の卒業生でした。このように、だんだんと立志塾の成果が上がっています。今年からは小学生にも広げ、大町市で行われ、その5泊6日の“山村留学”を見に行きました。

着いた日の夜は3日目で、古い家での「自炊班」と、電気もガスもない所でキャンプを行う「サバイバル班」に別れていました。

私と子どもたちとの交流は半日でした。今までの学校行事では、林間学校でも2泊まででした。そのため子どもたちは親から離れての5泊6日に緊張と不安を感じていました。しかし、自分たちで作ったご飯をおいしそうに食べる姿に“うらやすっ子”のたくましさを感じました。朝のテントの片づけのときも、仲良く互いに声を出し合う元気な姿に感動しました。

また、大町市に行った26日は、2016年度の新しい仕事の“発達障がい早期発見・超早期治療”に向けた発達障がいの事業者と、市役所の保健師たちの事前研修の初めの日でもありました。“子どもと大人の絆を深めるプログラム”という研修会が午前9時から開かれ、挨拶だけで帰る予定でしたが、“発見・相談・治療”を行うのは日本で初めてということもあり、さらに昨年の

11月27日に行った「発達支援セミナー」で講師として、佐賀市から来た服巻智子先生の講演をできるだけ長い時間聞こうと思っていました。途中で帰りましたが、研修の内容はだいたい理解できました。そして、この事業の事前研修の大切さがよく分かりました。

今回、参加した人は、いつも発達障がい児の仕事をしている人たちでした。アメリカでよく行われている、発達心理学や行動科学によるプログラムに従って、3時間もの長い時間、現実の役割をまねて行うロールプレイングを行いました。

2歳児から小学校の1～3年生の親子へ発達障がいの治療を行うとき、大きな効果をあげるためには、その子の親も含めた大人との深い絆を作ることが大切なことだと分かりました。

午前中の研修は、2歳ぐらいからの“超早期治療”をもっと効果的に始めるためのものでした。午後からは発達障がいの早期発見と相談の第1回目の研修でした。

これからも12月まで、服巻先生たちを呼んで、1歳6カ月児健診のときにゲイズ・ファインダー(顔テレビ)を使って行う発達障がいの“早期発見”とその先の“子どもの治療と親の支援”のため、保健師などこの仕事を行う多くの人たちがよい結果を出すことができよう事前研修を行って、来年1月からこの仕事を始める予定です。

浦安の子どもたちの将来のために、できることは何でもしようとして強く思いました。

外国人相談窓口

日時: 毎週月～金曜日 午前10時～正午、午後1時～4時

場所: 市役所 本庁舎 3階

使用言語: 英語・フランス語・中国語・ポーランド語・スペイン語・ロシア語・日本語

電話番号と場所: ☎ 351-1111(内線14108)

地域ネットワーク課